



新しい年を迎え、会員の皆様にご挨拶を申し上げます。今年元日から晴天に恵まれ穏やかな正月を迎えら

新年あけましておめでとうございませう

一般社団法人東京都事務所協会 渋谷支部 支部長 山本 誠

渋谷支部報

発行 (一社) 東京都建築士事務所協会 渋谷支部 支部長 山本 誠

編集 渋谷支部 編集委員会 会員数 正会員 119 社 協力会員 21 社 令和6年12月現在

支部HP QRコード (令和6年4月改定)



建築業界は昨年来大きな変革の波に揉まれていいます。働き方改革の結果、労働時間の短縮は最も顕著な傾向として現れています。一方で、人手不足や材料の高騰など、現場での課題は依然として多くあります。こうした状況の中で、我々建築士は、クライアントのニーズに応え、持続可能な社会の実現に貢献していく責務を担っています。

脱炭素社会の実現に向けて、建築業界は大きな変革を迫られています。省エネルギー、省資源、省コストの「3S」を追求し、環境に優しい建築を実現することが求められています。また、デジタル化の進展により、BIMやIoTなどの技術が活用されることで、建築の生産性や品質が向上することが期待されています。

最後に、今年一年が皆様にとって素晴らしい年になりますように心よりお祈り申し上げます。令和七年一月

本会では、このように様々な課題を解決するための取り組みを行っています。例えば、省エネルギーの技術開発や、省資源の材料の開発などです。また、デジタル化の推進による生産性の向上や、品質の向上なども重要な課題です。

渋谷支部 支部長 山本 誠

今回の賃金・労働時間に関する動きは、先行的な動きがいくつか見られます。特に、労働時間に関する規制の強化や、賃金に関する動きが注目を集めています。

渋谷支部協力会員一覧

令和7年1月現在

Table with 7 columns: No., 協力会員名, 担当者肩書, 担当者, 営業品目, TEL/FAX/携帯, 〒, 住所. Contains 21 entries of member information.

# 渋谷支部 新春賀詞交歓会



一般社団法人 東京都建築士事務所協会 渋谷支部  
は、令和七年「新春賀詞交歓会」を一月二十四日に  
開催いたしました。

今年も旧パルコ跡地に建てられた、ヒューリック渋谷公園通りビル六階にある「ラグナウェーリアトリエのアトリエウエアハウス」にて開催いたしました。

長谷部健渋谷区長をはじめ、丸山高司渋谷区議会議長、各会派の渋谷区議会議員の皆様、渋谷消防署の皆様、本会・第三ブロックの各支部の皆様、及び墨田支部、そして協力会員の皆様のご出席をいただき、開催できましたことをうれしく思います。



渋谷区民憲章朗読を行いました。続いて山本支部長の挨拶では、昨年皆様にお話ししました「木造住宅グリーンゾーン問題」が、今年度は制度として発足し現在申込件数も増えていること。渋谷区としても区民の皆様の問題・悩みについて対応され、安全安心のまちづくりに強いまちと、渋谷区のまちづくりが一層ご協力ができることと思えます。

昨今の多発する多様な災害は避難所の対応も重要となります。昨年配布しました本会が作成した「避難所モデルプラン・みんなで作る安全で安心な避難所」では避難される方々が最低限ストレスフリーとなる避難所の環境づくりを提案したものです。大きな災害時には必要なものと考えていますので取り入れていただきたいと思います。



長谷部健渋谷区長からは、災害時に近隣自治体の甲府市、茅野市、宇都宮市、郡山市、石巻市の5市との相互応援体制の構築がなされ、お互いに資器材の提供、人員の派遣、被災者の収容施設の提供等受け入れ合う協定がなされたことが話されました。

丸山区議会議長からも耐震・防災へのお話をいただき、私達も今後更に渋谷区との連携を図り地域に根差す建築士事務所協会渋谷支部として、区民の皆様の問題・悩みについて対応していきたいと思えます。



会の最後には「新春くじ引き大会」が行なわれ景品が皆様に配られました。ありがとうございました。

ありがとうございました。



健 高 加 敬 百 二 部 会 務 代  
り 部 会 山 長 備 海 坂 の 谷 家 昇 樹  
回 長 本 丸 議 整 署 、 長 洪 築 込 洋  
左 長 本 丸 議 整 署 、 長 洪 築 込 洋  
へ 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃  
下 真 長 議 都 消 防 係 誠 建 牛 川 人  
ら 写 区 会 区 三 谷 防 予 山 日 支 、 お  
か 合 谷 副 健 洪 予 子 〃 〃 〃 〃 〃 〃  
上 集 洪 亮 洪 藤 〃 子 合 人 長 洪 局 表